



Explanation of Application documents and family document thereof.

Publication of Japanese PBR Registration No. 8144
(Registered on June 27, 2000)

This publication relates to the mother variety
"Sunmarisa" of the present variety.

The family members of Japanese PBR No. 8144 are U.S.
Patent No. PLANT 11130 (Registered: November 23, 1999),
Canadian PBR No. 1087CA (Registered: November 19, 2001),
CPVO No. EU6017 (Registered: February 15, 2000), and Polish
PBR NO. 01118 (Registered: February 15, 2000).

Publication of Japanese PBR Registration No. 5255
(Registered on February 27, 1996)

This publication relates to the control variety
"Sunmaripi" of the present variety.

The family members of Japanese PBR No. 5255 are U.S.
Patent No. PLANT 10705 (Denomination: "Sunvp-pi")
(Registered: November 24, 1998), CPVO No. EU5526
(Registered: December 6, 1999), Polish PBR NO. 0637
(Registered: February 2, 1998), Israeli PBR No. 1833
(Registered: October 28, 1998), Swiss PBR No. (December 31,
1998), Australian PBR No. 1093 (Registered: June 30, 1998),
and New Zealand PVR No. 1484 (Registered: February 2, 1999).

Abstract of the specification of Japanese PBR, Application No. 9057 filed on September 4, 1996, registered on June 27, 2000, Registration No. 8144

Common name: Verbena
Denomination: Sunmarisa
Applicant: Suntory Limited

Summary

The present variety is a verbena having a broad spreading growth habit, low plant height from 8 to 9 cm, and long stems from 20 to 30 cm. The plant is well branched and has a broad spreading area from 65 to 70 cm. The subterranean stem is absent, but when the long stems contact the surface of the soil, the long stems take root from nodes thereof contacting the soil into the ground and the plant thereby spreads.

The leaf color on the upper surface is dark olive green (J.H.S. 3707). The leaf has shallow incisions. For the leaf, the crenation of margin is serrate, the length is from 2.9 to 3.6 cm (medium), and the width is 1.6 to 2.4 cm (medium). The petiole is present, the diameter thereof is medium, and the length thereof is short. The shape of the leaf blade is type II. The stem diameter is from 17 to 22 mm (medium), and the anthocyanin pigmentation is absent.

The petal coloration of the flowers is light purplish pink (J.H.S. 9503), the outward curvature of the petal is slightly curved, and the flower opens upwardly. The eye color of the flower is present, and the size thereof is small. The color gradation of the flower is present. The flower size is from 17 to 20 mm (large), and the flower cluster consisting of about 14 flowers is formed and the size

thereof is from 4 to 6 cm. The shape of the flower cluster is type III, the diameter and the length thereof is both medium, and the floral tube length is long. The petals do not overlap each other, the petal number of the flower is medium, and the incision of the petal is present. The diameter of the peduncle is thin, and the length is medium. The calyx the length is long, and the anthocyanin pigmentation is absent. The pistil is two-lobed, and the number of the stamens is 5 (medium). The color of the anther is green. The flower fragrance is absent.

The flowering duration is long, and the plant commonly blossoms from Spring to Autumn.

The plant is highly tolerant to heat, and exhibits a high resistance to pests and diseases, particularly powdery mildew, and high resistance to rain.

電子包袋登録

8 - 1 5 1

平成 8 年 1 0 月 3 日

サントリー株式会社殿

農林水産省農産園芸局種苗課長

品種登録の出願の受理について

農林水産植物の種類：バーベナ

出願品種の名称：サンマリサ

上記品種に係る出願は、平成 8 年 9 月 4 日付けをもって受理されましたので、お知らせします。

なお、出願受付整理番号は、第 9 0 5 7 号です。

管理番号	V95-0026
受付日	OCT 07. 1996
サントリー(株)特許情報部	
担当者	

入力済

電子包袋登録済

管理番号 195-0026

受付日 SEP 04 1996

サントリー(株)特許情報部

担当者

品 種 登 録 願

入 力 済

平成 8 年 9 月 4 日

農林水産大臣

大原一三 殿

出願者

〒 5 3 0

住 所 大阪府大阪市北区堂島浜2丁目1番40号
電話番号 (06) 346-1131 (代表)

氏名又は名称 サントリー株式会社

(代表者氏名) 鳥井信一郎



事務連絡先

〒 1 0 2

住 所 東京都千代田区紀尾井町4-1
ニューオータニガーデンコート8階
電話番号 (03) 5276-5021
名 称 サントリー株式会社 特許情報部

種苗法第7条第1項の規定に基づき、次のとおり出願します。

1. 農林水産植物の種類 バーベナ (バーベナ)

2. 出願品種の名称 サンマリサ

-1-

No. 9057



品種登録班



3. 出願品種の育成をした者 2 人

氏名 ① 四方康範	⑥
② 村上保之	⑦
③	⑧
④	⑨
⑤	⑩

4. 特定条件下の出願（該当する場合のみ記入）

（1）出願品種が職務育成品種である場合

従業者等の育成。

使用者の所在地 大阪府大阪市北区堂島浜2丁目1番40号

名称 サントリー株式会社

5. 提出物件の目録等

（1）出願品種の植物体の写真 2 種類 各3枚

（2）出願品種が種子又は種菌を種苗とする場合

提出する種子又は種菌の別及びその量（○をつけてください）

種子 2,000粒 種菌 試験管5本

（3）種子又は種菌を種苗としない品種の場合

特性を確認できる原木・親株等の維持、保存場所及びその方法

サントリー株式会社基礎研究所（大阪府三島郡島本町若山台1-1-1）及び
同社基礎研究所栽培センター（山梨県北巨摩郡白州大字鳥原）の温室内に、鉢
植として保存。

6. 添付書類の目録

(1) 願書及び説明書 正副各1通

(2) 現地調査表 1通

(以下該当しないものを消去)

(3) 使用者等が出願した職務育成品種の場合

契約・勤務規則等の写し 1通

~~(4) 代理人出願の場合~~

~~委任状 1通~~

~~(5) 出願品種の育成をした者の承継人が出願した場合~~

~~承継人であることを証する書面 1通~~

~~(6) 出願品種が2人以上の者によって共同で育成された場合であって、出願者の全部~~

~~又は一部が当該出願品種の育成をした者以外の者(育成をした者の一般承継人を~~

~~除く。)である場合育成をした者の地位の承継(一般承継を除く。)につき当該~~

~~承継の時に於ける他の出願資格者(出願品種の出願者となることができるものを~~

~~いう。)の同意を得たことを証する書面 1通~~

~~(7) 出願者が日本国内に住所及び居所を有しない外国人である場合~~

~~国籍を証する書面(原文及び翻訳文) 各1通~~

~~(8) 同盟国又は特定国に1年以内に出願されている場合で優先権の適用を受けようと~~

~~する場合~~

~~最先の同盟国出願又は特定国出願があったことを証する書面(原文及び翻訳文)~~

~~各1通~~

説 明 書

農林水産植物の種類	バーベナ（バーベナ）
出願品種の名称	サンマリサ
出願者の氏名または名称	サントリー株式会社

1. 出願品種の植物体の特性

(1) 概要

この出願品種は、草型がほふく型のバーベナで、草丈が8～9 cmと低く、枝は20～30 cmと長く伸長し、分枝性に優れているため、株張りはマット状で65～70 cm程度に大きく広がる。地下ほふく性はないが、枝が地面と接した節より発根しながら広がる。

葉は、上面の色が暗緑色（JHSカラーチャートNo. 3707）で、浅い切れ込みがあり、葉縁の形は鋸歯状、葉長は2.9～3.6 cmで中、葉幅は1.6～2.4 cmで中で、葉柄があり、葉柄の太さは中、長さは短である。葉身の形はII型である。茎は、太さが17～22 mmで中で、アントシアニンの発色はない。

花は、花卉上面の色は紫ピンク色（JHSカラーチャートNo. 9503）であり、花形は平咲きで上向きに咲く。花卉中心部には小の目があり、絞り花井が、ほかしがある。花径は17～20 mmで大きく、約14個の花が集まって4～6 cm程度の花房を形成する。花房の形はIII型で、花穂長及び花穂径は中で、花筒長は長である。花卉は開いて重なり、花卉数は5裂で、裂片の欠刻がある。花柄の太さは細、長さは中である。がくの長さは長で、先端部のアントシアニンの発色はない。雌ずいは2裂で、雄ずいは5で中である。葯先端部の色は黄緑色である。花の香りはない。

多花性で、開花期間も長く、花は春から秋まで開花を続け、梅雨の時期も開花する。

耐寒性、耐暑性、耐雨性及び耐旱性に優れており、うどんこ病などの病気の発生も非常に少ない。関西以西の暖地では、越冬も可能である。

(3) 最も類似する対照品種と区別される特性

b. 區別される特性

1. 草姿がほふく型で、株張りが65～70cmと非常に大きいこと。
2. 分枝性が盛んで、また花を多くつけ、生育も旺盛であること。
3. 開花時期が非常に長く、春から、梅雨の間も開花し、秋まで開花が続くこと。
4. 花径が17～20mmと大きく、花色が紫ピンク色（JHSカラーチャートNo. 9503）で、花卉中心部に小の目があり、ほかしがあること。
5. 葉は、上面の色が暗緑色（JHSカラーチャートNo. 3707）で、浅い切れ込みがあり、葉縁の形は鋸歯状であること。
6. がくは、先端部にアントシアニンの発色がなく、がくの切れ込みがあり、がくの長さが12～14mmと長であること。
7. 耐寒性、耐暑性、耐雨性及び病害に耐しての抵抗性に優れていること。

2. 固定品種又は交雑品種の別	固定品種
固定品種にあつた繁殖の方法	挿し木による栄養繁殖

3. 出願品種の育成の経過

(1) 両親名

母親 Verbenahybrid "アムールホワイト (Amour White)"
 父親 ブラジルより導入した野性種無名実生

(2) 育成地 サントリー株式会社基礎研究所（大阪府三島郡島本町若山台１－１－１）及び同社基礎研究所栽培センター（山梨県北巨摩郡白州町大字鳥原向林２９１３－１）

(3) 育成の目標

耐暑性及び対病性、特にうどんこ病に耐して抵抗性に優れており、梅雨期においてもうどんこ病におかされることのない丈夫な品種であり、また、梅雨期においても開花が可能で、春から秋までと開花時期も長く、非常に花付きが多く、草姿は地表を覆うようにほふく性であり、分枝性が盛んであり、花色が桜色のものを育成の目標とした。

(4) 育成の経過

平成6年(1994年)5月にVerbena hybrida”アムールホワイト(Amour White)”を母親とし、ブラジルより導入した野性種無名実生を父親とし交配を行い、同年秋に38個体の無名実生を得て、温室内で育成した。その中から目標にあう3個体を選抜して挿し木による増殖を行い、平成7年春より秋まで、この増殖した3個体を、花壇植え及びプランター植えとして試作調査を行い、対照品種との比較試験も行った結果、特性が安定し、育成目標にかなう、新規性に優れた品種であると判断した本品種を出願することとした。

(5) (4) における特性の検定状況

- a. 栽培地 サントリー株式会社基礎研究所栽培センター
 (山梨県北巨摩郡白州町大字鳥原向林2913-1)
- b. 栽培年月及び期間 平成6年夏より平成7年冬まで1年6ヵ月。
- c. 栽培の方法（栽培規模その他）
 1. 1m×1mの花壇に6株植えとして栽培

4. 出願品種の主たる用途 プランター用、花壇用

5. 出願品種の栽培方法

- (1) 適用地域 日本全土
- (2) 作型 春（東京及び大阪では４月上旬）に定植、秋（同地１１月末）まで開花し続ける。

(3) その他栽培上の留意事項

1. 地植えをする場合には、定植前に堆肥、又は化成肥料を元肥とする。
成育が落ちてきたら、追肥を行う。
1平方m辺りに9本の苗を植える。
2. プランター植えの場合には、ピンチを行うことにより、分枝が促進させ、より花付きがよくなる。
3. 日当たりが良く、水はけの良いところでの栽培が、適している。

6. その他（参考となる事項）

特になし。

特性表

農林水産植物の種類名 (パーベナ)

種類名コード 10120

区分コード 10

出願品種の名称 (サンマリサ)

(よみ:)

出願者の氏名又は名称 (サントリー株式会社)

育成者 (四方康純, 村上保之)

出願者の住所 (大阪府大阪市北区堂島浜2丁目1番40号)

育成地の場所 (サントリー物産研究所 森田センター (山形県白河町))

特性調査場所 (育成地の場所と同じ)

特性調査者の氏名 (四方康純)

対照品種名 (最も類似する品種)

特性調査年 (1995. 8. 10.)

(サンマリサ)

(特性について該当する項目を○で囲んで下さい)

形 質	出願品種の特性値 (標準品種との比較)										備考 (測定値等)	類似品種の特性値	
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	(サンマリサ)		(ダートフォース)	
草 姿			直立		中間		ほふく					07	05
株の広がり			小		中		大			65~71cm	07	05	
株の高さ	極低		低		中		高		極高	8~9cm	05	05	
茎の太さ			細		中		太			1.7~2.2mm	05	05	
茎のアントシアンの発色の有無	無								有		09	01	
茎の毛の多少			少		中		多				05	05	
茎のとげの有無	無								有		01	01	
分枝性			少		中		多				05	05	
地下ほふく性	無								有		01	01	
節間長			短		中		長			1.7~2.7cm	05	05	
葉 序	対生	互生	輪生								01	01	
葉身の形	I型	II型	III型	IV型	V型					図 1	02	03	
切れ込みの有無	無								有		09	01	
切れ込みの程度			浅		中		深			図 2	03		
葉縁の形	円鋸歯状	鋸歯状	鋭鋸歯状							図 3	02	02	
葉 長			短		中		長			図 4 2.9~3.6cm	05	05	
葉 幅			狭		中		広			" 1.6~2.4cm	05	05	
葉 色			淡緑		緑		濃緑			3755-4-1 No. 3707	07	07	
葉の毛の多少			少		中		多				03	05	
葉柄の有無	無								有		09	09	
葉柄の太さ			細		中		太			1.0~1.2mm	05	05	

形 質	出願品種の特性値 (標準品種との比較) 備考										類似品種の特性値	
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	(測定値等)	(ジャマピ)	(グビフェンズ)
葉柄の長さ			短		中		長			1.2~2.5mm	03	05
花 房 の 形	I 型	II 型	III 型							図 5	03	03
花 穂 長			短小		中		長			2.3~4.4cm	05	05
花 穂 径			小		中		大			4.0~5.8cm	05	05
花 の 向 き			上向き		横向き		下向き				03	03
花 形			受咲き		平咲き		外反転			図 6	07	02
花 径	極小		小		中		大		極大	1.8~1.9cm	07	07
花 筒 長			短		中		長			2.1~2.2cm	05	05
花 色										JHS カラーチャート No. 9503	JHS カラーチャート No. 9213	JHS カラーチャート No. 9213
花弁中心部の目の有無	無								有		09	09
花弁中心部の目の大きさ			小		中		大				03	03
絞りの有無	無								有		01	01
ほかしの有無	無								有		09	01
花弁の重なり	開く	閉じる	重なる								01	02
裂片の欠刻の有無	無								有		09	09
花 弁 数			少		中		多			5	05	05
がくの切れ込みの有無	無								有		01	09
がくの長さ			短		中		長			1.2~1.4cm	05	07
がく先端部のアントシアンの有無	無								有		09	09
雄 ず い の 形	2 裂	多裂									01	01
雄 ず い の 形			少		中		多				05	05
葯先端部の色	黄緑	紫									01	01
花柄の太さ			細		中		太			0.9~1.4mm	05	05
花柄の長さ			短		中		太			1.9~4.5cm	05	05
花 数	極少		少		中		多		極多	11~14	07	05
花 の 香 り	無								有		01	01

添付書類 (2) 「現地調査票」

1. 出願品種名 サンマリサ

2. 最も類似する対照品種名 (2 品種)

No. 1 ダービーサーモンローズ

No. 2 サンマリビ

3. 対称品種の区画の設定

区画設定の有無 (有) 無

区画設定の場所 下記の現地調査場所に同じ

4. 現地調査時期 可能な時期 1996年5月1日～10月1日

最も適した時期 6月1日～6月30日

(区別性等の最も明確に判別できる時期)

5. 現地調査場所

住 所 〒408-03 山梨県北巨摩郡白州町大字鳥原向林2913-1
サントリー株式会社 白州蒸溜所内 栽培センター

交通機関 JR 東海道線 (下車駅 小淵沢)
小淵沢駅より、車で約30分。

6. 連絡先及び担当者氏名

住 所 〒408-03 山梨県北巨摩郡白州町大字鳥原向林2913-1
サントリー株式会社 白州蒸溜所内

基礎研究所 栽培センター (TEL 0551-35-4040)

氏 名 四方康範 (FAX 0551-35-4041)

7. その他

602	発明・考案規定	S56・4・1制定 特許情報部
<p>1. 目 的</p> <p>この規定は、従業員等が会社の業務範囲に属する発明、考案、意匠の創作、または植物新品種の育成を行った場合に関して、その権利の帰属、出願手続、対価等の取扱いを定め、発明、考案、意匠の創作、または植物新品種の育成の積極的な奨励と活用をはかることを目的とする。</p> <p>2. 定 義</p> <p>この規定において使用する用語の意義は、それぞれ次のとおりとする。</p> <p>ア. 「従業員等」とは、役員、顧問、就業規則第2条に定める社員および嘱託をいう。</p> <p>イ. 「発明」とは、次の各項のいずれかに該当するものをいう。</p> <p>A. 職務発明：従業員等の行った発明、考案、意匠の創作、または植物新品種の育成（以下「発明・考案等」という）で、その性質上、会社の業務範囲に属し、かつ、発明・考案等に至った行為が、会社における従業員等の現在または過去の職務に属するものをいう。</p> <p>B. 業務発明：発明・考案等で、その性質上、会社の業務範囲に属し、かつ、発明・考案等に至った行為が、会社における従業員等の現在または過去の職務に属さないものをいう。</p> <p>ウ. 「特許を受ける権利」とは特許、実用新案登録、意匠登録、または植物新品種登録を受ける権利をいう。</p> <p>3. 権利の帰属</p> <p>ア. 職務発明を行った従業員等は、その特許を受ける権利を会社に譲渡するものとする。譲渡の対価は、6に定める報償金および業績表彰をもってこれに当てる。</p> <p>イ. 業務発明を行った従業員等は、次の各項に該当する場合、事前に会社と権利の行使、処分につき協議するものとする。</p> <p>A. 特許を受ける権利に基づき出願しようとするとき</p> <p>B. 特許を受ける権利を譲渡しようとするとき</p> <p>ウ. 会社が承継した特許を受ける権利、または特許を受ける権利に基づき登録された権利につき、譲渡、実施権の許諾、放棄等、その処分に関する一切の権利は会社に属するものとする。</p> <p>4. 発明の届出</p> <p>ア. 発明をした従業員等は、すみやかに、その発明の内容、その他の必要事項を書面に記載し、所属部長に届出なければならない。</p> <p>イ. 所属部長は、前項の届出があったときは、その届出にかかわる発明が職務発明であるか否かの認定をするものとする。</p>		

1994.1.1改定

サントリー株式会社

以上は、サントリー株式会社の規定の一部の写しであることに相違ありません。

また、育成者である四方康範及び村上保之は、サントリー株式会社の社員であり以上の規定における従業員等に該当するものであることに相違ありません。

平成8年1月23日

大阪府大阪市北区堂島浜2丁目1番40号

サントリー株式会社

代表取締役社長

鳥井信一郎



BEST AVAILABLE COPY

農林水産植物の種類：バーベナ

出願品種の名称：サンマリサ

出願者：サントリー株式会社

撮影場所：サントリー株式会社基礎研究所栽培センター

(山梨県北巨摩郡白州町鳥原2913-1)

撮影年月日：平成7年8月10日

写真の内容：花房の拡大



BEST AVAILABLE COPY

農林水産植物の種類：バーベナ

出願品種の名称：サンマリサ

出願者：サントリー株式会社

撮影場所：サントリー株式会社基礎研究所栽培センター

(山梨県北巨摩郡白州町鳥原2913-1)

撮影年月日：平成7年8月10日

写真の内容：植物体全体

